

【令和6年度の事業報告書】

令和6年10月1日から令和7年9月30日まで

特定非営利活動法人 子どもの心理療法支援会

I 事業の成果

引き続き、児童福祉領域の対象となる子どもと発達障害をもつ子どもが、心理療法が受けられるように、京都市の御池心理療法センターと大阪市の大坂心理臨床研究所・京橋心理相談室、梅田東心理療法研究室ポモナと契約を結び、心理療法支援の充実に努めている。京都と大阪で子どものアセスメントや心理療法、および保護者・関係者へのコンサルテーションの資金面での支援を行っている。児童福祉領域の対象となる子どもに関しては世帯の所得に応じて1回3000円から5000円を、発達障害の子どもに関しては1回3000円を支援している。

1. 児童福祉領域の対象となる子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業について

今年度は児童福祉施設児童、在宅児童の合計29ケースについて、アセスメントおよび心理療法の支援が行われた。

① 児童福祉領域の対象となる子どもへのアセスメント支援

御池心理療法センターにおいて7ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて139回の支援が行われた。梅田東心理療法研究室ポモナにおいて4ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて25回の支援が行われた。

② 児童福祉領域の対象となる子どもへの心理療法支援

御池心理療法センターにおいて、14ケースに対して、子どもの心理療法、保護者へのコンサルテーション合わせて526回の支援が行われた。大阪心理研究所・京橋心理相談室においては、3ケースに対して、子どもの心理療法、保護者へのコンサルテーション合わせて182回の支援が行われた。梅田東心理療法研究室ポモナにおいては、1ケースに対して、子どものアセスメントと養育者などへのコンサルテーションを合わせて52回の支援が行われた。

2. 発達障害の子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業について

今年度は、32ケースについて発達相談サービスおよび心理療法の支援が行われた。

① 発達障害児へのアセスメントサービス(発達相談サービス)事業支援

御池心理療法センターにおいて、19ケースに対して合計230回の支援が行われた。大阪心理研究所・京橋心理相談室においては、3ケースに対して合計59回の支援が行われた。梅田東心理療法研究室ポモナにおいては、1ケースに対して合計1回の支援が行われた。

② 発達障害児の心理療法支援

御池心理療法センターにおいて、3ケースに対して、子どもの継続的な心理療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて126回の支援が行われた。大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室においては、5ケースに対して子どもの継続的な心理療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて135回の支援が行われた。梅田東心理療法研究室ポモナにおいては、1ケースに対して子どもの継続的な心理療法と保護者へのコンサルテーションを合わせて33回の支援が行われた。

3. 養育者の心理相談・育児支援事業について

① キンダーカウンセラー派遣事業支援

御池心理療法センターと梅田東心理療法研究室ポモナがそれぞれ行っているキンダーカウンセラー派遣事業の支援を行った。今年度は2園への29回の派遣に対して、相談費用の半額を園が負担し、残りの半額を当NPOが支援している。

② 乳児院等へのコンサルテーション事業支援

梅田東心理療法研究室ポモナが行った乳児院でのコンサルテーションの支援を行った。今年度は、1施設に2回行われ、その費用の半分を当NPOが支援している。

4. 精神分析的心理療法の研修・セミナーの企画・運営について

① 臨床セミナー事業

「京都精神分析・臨床セミナー」は今年度から基礎の基礎セミナーを廃止し、ベーシック、アドバンスドの各3回のセミナーとして実施。受講者はベーシック67名、アドバンス54名、単回受講25名が参加した。「子どもの精神分析的心理療法セミナー2024」について、『Anne Alvarez氏の臨床セミナー』に168名が受講し、『育む人を支えるメンタライゼーション』に65名が受講した。

昨年度に引き続き、オンラインでの参加も受け付け、ハイブリッド開催とした。京都精

② 研修プログラム事業

2024—25年度の研修プログラムの参加述べ人数118名と昨年度よりも増加し、背景にウェブサイトの開設や積極的な2次募集を行ったことが考えられる。また研修プログラム事務作業の効率化により運営費を削減できた。

③ 訓練コース事業

今年度は「観察と基礎コース」に4名、「セラピスト養成コース」に1名、新たに訓練生を迎えた。訓練コースの運営体制については、体制の定着に力を注ぐ形になり、その中で運営メンバーへの負担増加の問題が見えてきており、今後取り組む課題である。

5.子どもの精神分析的心理療法に関する啓蒙・広報活動について

① 広報活動事業

会員向けのメールマガジンを月1回発行、サポチル通信、会報、さぼちるだより、HPやSNSの管理と運用、名刺の作成、寄付者対応を行った。

6.精神分析的心理療法に関する研究活動について

研修プログラムのコースである「京都精神分析研究会」、サポチル関東の研修プログラム「サポチル関東研究会」では、精神分析に関する文献の研究、事例の検討会などをを行い会員の研修や研究活動を支えている(参加費無料)。

II 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | (A)実施日時 (B)実施場所 (C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲 (E)人数 | 支出額 (千円) |
|---------------------------|---|---|--|-------------|
| 精神分析的心理療法の研修・セミナーの企画・運営事業 | 臨床セミナー事業 2024-25年度 ベーシック | (A)3回/年度 (B)オンライン開催 (C)9人×3回 | (D)心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E)67人 | 2,262 |
| | 臨床セミナー事業 2024-25年度 アドバンス | (A)3回/年度 (B)オンライン開催 (C)9人×3回 | (D)心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E)54人 | |
| | 臨床セミナー事業 2024-25年度 子どもの精神分析的 心理療法セミナー | (A)2回/年度 (B)オンライン開催 (C)7人×2回 | (D)心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E)233人 | |
| 精神分析的心理療法の研修・セミナーの企画・運営事業 | 研修プログラム事業 (研修プログラム・MBT-C研修) 専門性の高い内容を学ぶための 小グループセミナーおよび研修会 | <研修プログラム> (A)2024年4月～ (B)御池心理療法センター/ 梅田/なんばオフィス/ 京橋心理相談室/オンライン 開催 (C)5人 | <研修プログラム> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)延べ118人 | 3,795 |
| | 訓練コース事業 (観察と臨床基礎コース、セラピスト養成コース) 子どもと家族の心理療法実 践において実質的な貢献の できる人材育成 | <訓練コース> (A)2024年4月～ (B)御池心理療法センター/ 梅田/オンライン開催 (C)10人 | <訓練コース> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)22人 | |
| | | <修了論文発表会> (A)2024年4月14日 (B)御池心理療法センター/ オンライン開催 (C)7人 | <修了論文発表会> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)21人 | |
| | | <訓練コース交流会> (A)2024年4月14日 (B)御池心理療法センター/ オンライン開催 (C)7人 | <訓練コース交流会> (D)心理療法の専門家及び 心理療法を学ぶ学生 (E)15人 | |
| | | <訓練コースオープンセミ ナー> | <訓練コースオープンセミ ナー> (D)心理療法の専門家及び | 5,589 |

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | (A)2024年9月22日 (B)オンライン開催 (C)7人 | 心理療法を学ぶ学生 (E)29人 | |
| | サポチル関東研修事業 (臨床セミナー・研修セミナー) 関東地方で専門性の高い精神分析的心理療法を学ぶセミナー | <臨床セミナー> (A)2024年10月～ (B)オンライン開催 (C)6人 <研修セミナー> (A)2024年10月～ (B)オンライン開催 (C)6人 | <臨床セミナー> (D)心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E)90人 <研修セミナー> (D)心理療法の専門家及び心理療法を学ぶ学生 (E)延べ49人 | 2,807 |
| ◇児童福祉領域の対象となる子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業 ◆子どもに関わる専門家に対するコンサルテーションへの支援事業 | 心理療法支援事業 | ◇心理療法及びアセスメント面接にかかる料金補助 ◆関係者へのコンサルテーションにかかる料金補助 | (A)2007年10月～継続中 (B)御池心理療法センター/大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室/梅田東心理療法研究室 ポモナ(および新大阪心理療法オフィス) (C) 16人 | (D)児童養護施設入所児童、児童養護施設退所児童、自立支援施設児童、知的障害児施設、里子、被虐待児、及び保護者、学校職員、施設職員 (E)約70人 |
| ◇発達障害の子どもに対する精神分析的心理療法の支援事業 ◆養育者の心理相談・育児支援事業 | | コンサルテーション支援 | (A)2014年10月～継続中 (B)児童養護施設四恩学園 (C)1人×2回 | (D)施設職員 (E)延べ20人 |
| | | ◇心理療法及び発達相談サービスにかかる料金補助 ◆発達障害の子どもの親へのコンサルテーションに対する支援 | (A)2007年10月～継続中 (B)御池心理療法センター/大阪心理臨床研究所・京橋心理相談室/梅田東心理療法研究室 ポモナ(および新大阪心理療法オフィス) (C)16人 | (D)発達障害をもつ子どもと養育者、学校職員 (E)約70人 |
| | | キンダーカウンセラーの派遣支援 | (A)07年12月～継続中 (B)対象となる幼稚園 (C) 2人×31回 | (D)保護者、園児、保育士など (E)延べ約60人 |
| 子どもの精神分析的心理療法に関する啓蒙・広報活動事業 | 広報活動事業 メールマガジン、サポチル通信 ホームページ、会報、チラシ | (A)通年 (B)事務所 (C)6人 | (D)会員・市民 (E)多数 | 1,692 |

| | | | | |
|-----------------------------|----------------------------------|---|--|---|
| | 運営資金獲得事業 寄付金や助成金の獲得を 目指す | (A)通年 (B)事務所 (C)8人 | (D)支援を受ける子 ども及び養育者、 子どもの福祉に関わる 関係者など (E)多数 | |
| 精神分析的心理 療法に関する研究 活動事業 | 研究活動事業 精神分析研究会の研究・研修 活動の支援 | (A)10回 (B) 御池心理療法センター /オンライン (C)3人 | (D)心理療法の専門家 及び心理療法を学 ぶ学生 (E)述べ約60人 | 0 |

(2) その他の事業

当該事業年度は実施しなかった。